

沿革（あゆみ）

1912年	5月	市立東山病院内に、市立衛生試験所設置
1935年	9月	葺合区野崎通8丁目(万国病院隔離病舎跡)に移転
1942年	4月	市立衛生試験所は、都市生活科学研究所(葺合区野崎通)と細菌検査室(東山病院内)の2ヶ所に分離
1948年	9月	神戸市衛生局防疫課細菌検査所となる
1949年	4月	厚生省地方衛生研究所設置要綱に基づき、神戸市立衛生研究所に改称し、市防疫課に所属
1958年	10月	市立中央市民病院内(生田区加納町1丁目)に新築移転
1973年	4月	神戸市環境保健研究所に改称
1981年	3月	現在地(中央区港島中町4丁目)に新築移転
1995年	1月	阪神・淡路大震災による被災
1996年	4月	局統合のため衛生局環境保健研究所から保健福祉局環境保健研究所となる
1997年	1月	震災復旧工事開始
1998年	3月	復旧工事完了
	4月	病理部を廃止し、企画情報部を設置、疫学部を寄生体部、公害検査部を環境化学部に名称変更
2003年	4月	細菌部と寄生体部を統合し、微生物部に名称変更、庶務係を事務係に名称変更
2009年	5月	新型インフルエンザ発生(PCR検査)
2011年	6月	中央市民病院移転に伴う熱源等改修工事終了
2013年	4月	企画情報部を廃止し、その業務を事務係へ移行、環境化学部を食品化学部に統合し、生活科学部に名称変更、微生物部を感染症部に名称変更
2014年	3月	エレベーター・受変電設備更新
2015年	3月	屋外給排水設備改修工事終了
	8月	高度安全実験室他改修工事終了
2016年	8月	耐震補強・外壁改修工事終了
2017年	3月	ドラフトI期改修、貯湯槽1基更新

2018年	3月	ドラフト改修完了
2019年	3月	中和槽更新、重金属処理装置撤去
2020年	3月	新型コロナウイルス発生(PCR検査・ゲノム解析)
	8月	機械設備改修工事(5階他一部終了)
2021年	2月	火災報知設備更新工事完了
	4月	神戸市環境保健研究所から神戸市健康科学研究所に名称変更